

「IT, 人工知能およびロボットの発展が労働法制や雇用政策に及ぼす影響の分析・検討」に関する研究報告会

日時 2017年3月4日 13時30分から19時

場所 北九州市立大学 本館 E704

使用言語 日本語

公開（聴講希望者は、事前に、神戸大学社会システムイノベーションセンター（078-803-6765）（担当は田中美子）に事前に連絡するようお願いいたします）

なお、以下のプログラムは、都合により変更になることはある

第1部 総論

13時30分～14時 「IT, 人工知能およびロボットの発展が労働法制や雇用政策に及ぼす影響をめぐる議論状況」 神戸大学教授 大内伸哉

14時～14時30分 「ドイツのデジタル化のインパクト」 労働政策研究・研修機構研究員 山本陽大

14時30分～15時30分 ディスカッション（コーディネータ 北九州市立大学准教授 石田信平。ディスカッサントとして、報告者プラス千野博之弁護士）

休憩 15時30分～15時50分

第2部 インディペンデント・コントラクターをめぐる法規制

15時50分～16時10分 「イギリスの例」 北九州市立大学准教授 石田信平

16時10分～16時30分 「中国の例」 大阪経済法科大学准教授 オランゲレル

16時30分～16時50分 「イタリアの例」 神戸大学教授 大内伸哉

16時50分～17時20分 「約款規制とインディペンデント・コントラクター」 静岡大学准教授 本庄淳志

17時20分～18時 「インディペンデント・コントラクターと社会保障」 同志社大学准教授 坂井岳夫

休憩 18時～18時15分

18時15分～19時15分 ディスカッション（コーディネータ 北九州市立大学准教授 石田信平。ディスカッサントとして、報告者プラス千野博之弁護士）